

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">社会教育計画 A</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部日文 2 回生 教育教福 2 回生 文学部英米 2 回生 人間人社 2 回生 文学部教福 2 回生 文学部文財 2 回生 文学部コミ 2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">浮穴 正博</p>
<p>授業テーマ</p> <p>具体例をもとに社会教育をイメージの中で理解し、グループワークを繰り返して理解を深める。</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>社会教育主事に求められる能力は数多くあると思われるが、最も基本的なものは「想像力」と「話す（対話する）力」と「書く力」である。この授業では、講師が提示する題材（社会教育の具体例など）をもとに徹底的なグループワークを行うとともに、できるかぎり毎回「書く」ことを求める。</p> <p>なお、「社会教育計画B」の履修は、「社会教育計画A」の終了を前提とする。</p>		
<p>評価方法</p> <p>各回の感想・前後期のレポート・出席率による</p>		
<p>テキスト</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>この授業では、理論としての社会教育ではなく、絵で見るように社会教育をイメージするために、主に大阪府教育委員会の「まなび ふれあい まちづくりプロジェクト」が製作した映像を中心に、ビデオを多用する。</p> <p>「子どもへの暴力防止プログラム～CAP」のとりくみや「ジェンダー」「国際交流」など、社会教育がとりあげる具体的事例をビデオなどを使って紹介し、社会教育というものをイメージする。</p>		